



No. 136

臨時号 (総代選挙公告)

高齢協運動の再出発から

2020年は高齢協再出発への、新たな一年に踏み出した年でした。

高齢協の存続をかけた財政的危機から立ち直るため、労協センター事業回入の原簿マイ事業の移管を踏まえ、高齢協の事業としては「小規模多機能事業所(こぶし)」の経営と「泉中央老人福祉センター」の委託運営事業だけに絞って、運動の再建に取り組んでまいりました。

一昨年から継続して来た原簿マイ事業のセンター事業回入の移管では、地域計画の制約のため、最後まで残った「寺岡杜っこ」の移管は、寺岡での事業継続とはなりませんでしたが、しかし、長命ヶ丘に事業認可を受け、新たな施設を開設し、「長命ヶ丘杜っこ」として移行・再出発を果たしました。その際の施設移転に伴う費用は高齢協負担分を労協に支払う形で清算を終了し、昨年末、職員と利用児童委員は「長命ヶ丘杜っこ」として新たに再出発をしました。

事業再建上課税がなくなった財政上の問題については、事業再建のために緊急集金をした短期債権(借入金)について、その返済に着手し、一定額を返済する一方、相対額は引き続き返済猶予としていたとき、一部は借入金から出資金に振り替えていたなど協力の協力もいただきました。しかし、この間、財政内容は危機を脱して2020年度は最終的に600万円程度の黒字運営が見込めるようになってまいりました。

その間、泉中央老人福祉センターは事業委託の最終年度を迎えていたが、これも昨年末に再募集審査に応募し、指定管理者に選定され、来年度以降5年間の事業継続が決定されました。泉中央老人福祉センターでは新たな事業として、地域の期待も集めつつ、福祉ボランティア事業をスタートしました。

また、高齢協の事業運営体制の若返りと職員を主体とする事業運営を図るために新たに「運営委員会」を設立しました。職員から選抜した幹部職員と法人二役が連携し法人運営の要としての機能を発揮しつつあります。今後は職員を中心とした事業運営へ、創意の発揮と同時に、建設計画をきき新たな法人事業の具体化にも取り組んでいく計画です。

一方、昨年は、法人の事業計画の推進だけでなく、組合活動にも新たな光を当て、支部交流会を実施し、お互いに高齢協の活動と運動の在り方を交流・検証し合いました。

2021年度は、高齢協再建のよりなる前進を図る年です。高齢協組員全員が参加し、事業と運動が入り込む前進の年にしていきたいと思います。

また今年には震災復興から10年目の節目でもあります。震災の教訓を高齢協の運動に生かす課題にも取り組んでいきたいと思っております。

みなさんの積極的なご意見をいただければ、組合員・職員・理事一丸となって1年を区切り奮闘してまいります。

第23回通常総代会 総代選挙公告

2021年3月12日

宮城県高齢者生活協同組合

総代選挙管理委員会委員長 半澤晃

定款第四四条、第四五条及び「総代選挙規約」にもとづき、総代選挙を左記の通り実施します。総代に立候補される方は所定の用紙（本部事務所および各事業所に備えています）に記入の上、選挙管理委員会に提出してください。

記

- ① 選挙権および被選挙権
2021年3月31日現在の組合員
- ② 選挙区および定数
総代定数：100名
- ③ 選挙区：全県一区
- ④ 日程

1. 立候補の受付：2021年3月16日（金）0時00分から
4月17日（土）16時まで

2. 選挙日：2021年4月26日（金）

総代選挙規約第8条より、立候補者が定数以内の場合は、無投票区選挙となります。

立候補手続

本部事務局および各事業所（いろいろ庵・ぶし・泉中央老人福祉センター・名取地域センター・ひなたぼっこ石巻）に備え付けの立候補用紙に記入して宮城県高齢者生活協同組合事務局内に設置した総代選挙管理委員会に提出してください。以上

宮城県高齢者生活協同組合本部事務局

仙台市泉区高森3丁目四番13-1号 電話022-2343-7655

◎第23回通常総代会の「案内」

日時：6月20日（日）13時～16時

会場：東京エレクトロンホール 401会議室

仙台市青葉区国分町3-3-7 電話022-225-8641

地下鉄：仙台市営地下鉄南北線泉中央方面乗車→勾当台公園駅下車→出口「公園2」から徒歩300メートル（所要時間約5分）

バス：仙台市営バス、R仙台駅西口8番乗り場から、定禅寺通り市役所前経由交通局 大学病院行き乗車→定禅寺通り市役所前下車（所要時間約12分）

※公共交通機関をご利用ください。

